

前 奏 黙想	祈 禱
招 詞 テトスへの手紙 2:11	讃 美 歌 122 みどりもふかき
讃 美 歌 31 わがみかみよ	獻 金
祈 禱	讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
信仰告白 使徒信条 566	黙 禱
聖 書 イザヤ書 49:13	主の祈り 564
ルカによる福音書 2:28~35	讃 詠 546 聖なるかな、せいなるかな
讃 美 歌 411 すべしらす神よ	祝 禱
説 教『倒される人、立ち上がる人』	後 奏

エルサレムへ「お宮参り」のために連れて来られた幼子イエス(ルカ2:22)。するとシメオンという老人が「『靈』に導かれて神殿の境内に入って来た(2:27)」。シメオンには聖霊が留まっており(2:25)、その聖霊の反応で彼は「おおっ」と驚嘆する。そして幼子イエスを腕に抱えて神を賛美した(2:28)。

「主よ、今こそあなたは、お言葉どおり、この僕を安らかに去らせてくださいます(2:29)」。シメオンには「メシアに会うまでは決して死がない(2:26)」重要な証人の使命があり、救い主の到来は生涯のギリギリ最後になって成就した。聖霊が留まっているとはいえ、目も耳も遠くなり、手足も衰えていた老シメオンは不安だったと思う。「メシアの到来は間に合わないんじゃないかな」と。「間に合わないかもしれない」という不安は私もある。だが祈り続け、そこに聖霊が吹く時、神の約束は必ず成就する。私が思い描く伝道の筋書きは外れても、もっとも適した形でキリストの計画は実現するだろう。

シメオンは言う。「わたしはこの目であなたの救いを見た(2:30)」。つまり「救われた」というリアリティ。彼だけの救いではない。「万民のために整えてくださった救い(2:31)」だ。そしていっそう重要なのは「異邦人を照らす啓示の光(ルカ2:32)」というシメオンの証言が、彼自身を超えていくこと。シメオンは「正しい人で信仰があつく、イスラエルの慰められるのを待ち望んでいた(2:25)」。だが聖霊によるシメオンの賛美は彼自身の「正しさ」を超え、イスラエルの範囲を超えて世界に広がった。

「異邦人を照らす啓示の光」は、律法の正しさを突き抜けて「律法を完成させる(マタイ5:17)」福音。それが神の民「イスラエルの誉れ(ルカ2:32)」。シメオンの証言は「啓示の光」を反射させたものだった。

「天よ、喜び歌え、地よ、喜び躍れ。山々よ、歓声をあげよ。主は御自分の民を慰め、その貧しい人々を憐れんでくださった(イザヤ49:13)」。主に慰められる「御自分の民」は、もはや「イスラエル(49:3)」の範囲ではない。シメオンが抱いた幼子イエスによって慰められ、救われ、啓示の光に照らされる者は「異邦人(ルカ2:32)」の世界にまで及ぶ。そして想定されている「正しさや信仰(2:25)」を超えていく。救いが拡がっていくというより、まだ浅い律法が「深められていく(マタイ5:17)」とイメージできよう。

シメオンは母マリアに言った。「この子は、イスラエルの多くの人を倒したり立ち上がらせたりするためにと定められ、また、反対のしるしとして定められている(ルカ2:34)」。迫害する者たちを「倒し」、虐げられている者を「立ち上がらせる」という意味だろうか。否、イエスという救いの「しるし」が、「その人」を倒し同じ「その人」を立ち上がらせる。この私が倒され、この私として立ち上がるのだ。

私たちは悔い改めて、倒されることがあろう。順風満帆などありえない。むしろ私たちは、救いの真理に倒されて、その同じ真理によって立ち上がる。無論それは、自力ではできない。だから聖霊に吹かれて悔い改め、聖霊に満たされて今日もう一度、キリストと共に生きる者として目覚めていく。

「あなた自身も剣で心を刺し貫かれる。多くの人の心にある思いがあらわにされるために(2:35)」。我が子イエスの十字架を暗示するような言葉。マリアだけではない、「多くの人の心にある思い」。世の膨大な嘆きや悲しみに「救いの光(2:31~32)」が当たるために、母マリアは剣で心を刺し貫かれる。

世の嘆きのためにマリアの心が刺し貫かれる 人々が抱えている苦しみを解き放つ という意味か そうした治療的な図式ではない 十字架がマリアの心に打たれるゆえ 世の悲しみに十字架が建つ

1/14(水)12:00~2:00 エステル会。1/17(土)1:30~3:30 メディカル・カフェ。牧師の動き:1/12(月) 分区教師会。1/14(水)午前 YMCA で聖書のおはなし。1/16(金)夕刻は山梨ダルクの支援会。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メールは komechan.olive@gmail.com HP は「日本基督教団ハケ岳教会」で検索して下さい。